

受験番号【 】 氏名【 】

一、次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

夕方象は小屋に居て、十把の藁をたべながら、西の三日の月を見て、

「ああ、^A稼ぐのは^B愉快だねえ、さっぱりするねえ」と云っていた。

「済まないが税金がまたあがる。今日は少うし森から、たきぎを運んでくれ」オツベルは房のついた赤い帽子をかぶり、両手をかくしにつつ込んで、次の日象にそう言った。

「ああ、ぼくたきぎを持って来よう。いい天気だねえ。ぼくはぜんたい森へ行くのは大すきなんだ」象はわらってこう言った。

①オツベルは少しぎよつとして、パイプを手からあぶなく落としそうにしたがもうあのとときは、象がいかにも愉快なふうで、ゆつくりあるきだしたので、また安心してパイプをくわえ、小さな咳を一つして、百姓どもの仕事の方を見に行った。

そのひるすぎの半日に、象は九百把たきぎを運び、②を細くしてよるこんだ。

晩方象は小屋に居て、八把の藁をたべながら、西の四日の月を見て

「^③ああ、せいせいした。サンタマリア」と斯うひとりごとしたそうだ。その次の日だ、

「済まないが、税金が五倍になった、今日は少うし^C鍛冶場へ行って、炭火を吹いてくれないか」

「ああ、吹いてやろう。本気でやったら、ぼく、もう、息で、石もなげとばせるよ」

④オツベルはまたどきつとしたが、気を落ち付けてわらっていた。

象はそのそ鍛冶場へ行って、べたんと肢を折って^Dスワリ、ふいごの代りに半日炭を吹いたのだ。

その晩、象は象小屋で、七把の藁をたべながら、空の五日の月を見て

「ああ、^Eツカれたな、うれしいな、サンタマリア」と斯う言った。

どうだ、そうして次の日から、象は朝から稼ぐのだ。藁も昨日はただ五把だ。よくまあ、五把の藁などで、あんな力がでるものだ。

じっさい象は経済だよ。それというのもオツベルが、頭がよくてえらいためだ。オツベルときたら大したもんさ。

(宮澤賢治「オツベルと象」より)

問一、傍線部①「オツベルは少しぎよつとして」とありますが、象のどの言葉を聞いて少しぎよつとしたのですか。文章中から一文で探し、最初の五文字を書きなさい。

問二、②に入る言葉として最も適切な体の一部を答えなさい。

問三、傍線部③「ああ、せいせいした」とありますが、なぜせいせいしたのですか。次の中から最も適切なものを選び記号で答えなさい。

- ア、稼いだから
- イ、休んだから
- ウ、食べたから
- エ、月を見たから

問四、傍線部④でオツベルはなぜまたどきつとしたのですか。次の中から最も適切なものを選び記号で答えなさい。

- ア、象がオツベルに石を投げるのではないかと思ったから
- イ、象が病気ではないかと思ったから
- ウ、象が炭火を吹かないつもり絵はないかと思ったから
- エ、象が逃げ出すのではないかと思ったか

問五、傍線部A～Cの漢字は読みを書き、D～Eのカタカナは漢字になおしなさい。

問五			問四	問三	問二	問一
E	C	A				<div style="border: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 2px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 2px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 2px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 2px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px;"></div>
	D	B				

二. 次の作家の作品を語群から選んで記号で答えなさい。

- ① 福沢諭吉
- ② 樋口一葉
- ③ 萩原朔太郎
- ④ 志賀直哉
- ⑤ 谷崎潤一郎
- ⑥ 三島由紀夫
- ⑦ 角田光代
- ⑧ 西村賢太

【語群】

- ア、一握の砂
- イ、たけくらべ
- ウ、月に吠える
- エ、蜘蛛の糸
- オ、金閣寺
- カ、学問のすゝめ
- キ、城の崎にて
- ク、苦役列車
- ケ、走れメロス
- コ、対岸の彼女
- サ、細雪
- シ、夜明け前

⑤	①
⑥	②
⑦	③
⑧	④

三. 次の□に当てはまる語句を漢字一字で答えなさい

【ことわざ】

- ① 雨降って□固まる
- ② 石の上にも□年
- ③ のれんに□押し
- ④ 忠言は□に逆らう
- ⑤ 三つ子の魂□まで

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

四. 次の文を良く読み、正しい方を選びなさい。

- ① ア、相槌を打つ
- イ、合槌を打つ
- ② ア、違和感がある
- イ、異和感がある
- ③ ア、うるおぼえの知識
- イ、うるおぼえの知識
- ④ ア、まゆをしかめる
- イ、まゆをひそめる
- ⑤ ア、真理を究める
- イ、真理を極める

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

五、次の文の敬語の誤りを直し正しい文を書きなさい。

- ① AとB、どちらにいたしましたか。
- ② この本をご拝読ください。
- ③ こちらはお求めやすい商品です。
- ④ その件は、あちらで伺ってください。

④	③	②	①

六、次の漢字の読みを答えなさい

- ① 疾病
- ② 塗布
- ③ 不穩
- ④ 解熱
- ⑤ 治癒
- ⑥ 捻挫

④	①
⑤	②
⑥	③

七、次の四字熟語の読みをひらがなで書き、意味を語群から選び記号で答えなさい。

- ① 有言実行
- ② 堅忍不拔
- ③ 粉骨碎身
- ④ 不撓不屈
- ⑤ 唯一無二

【語群】

- ア、困難に耐えて、屈せず動ぜず頑張ること
- イ、他にない貴重なものであること
- ウ、どんな困難に出会ってもけつして心がくじけないこと
- エ、力の限り努力すること
- オ、勢いが盛んで力強いこと
- カ、言ったことは必ず実行すること

⑤	④	③	②	①
記号	記号	記号	記号	記号

育英メディカル専門学校

平成 25 年度生入学試験

小 論 文 問 題

下記のタイトルから 1 題選び、800 字以内で自由に論じなさい。

『コミュニケーションの重要性』

『生きる力とは』

『将来の夢』